

## Cache-A Web GUI 日本語化の手順

このドキュメントは、日本語ファイル群を追加設定を変更することによって、Cache-Aの管理画面（Web GUI）を日本語化する方法を説明したものです。必ず、このドキュメントの内容を読んでから作業を行ってください。ターミナルの操作に慣れていない方以外は、MacやWindowsのSFTPクライアントアプリケーションのご利用をお勧めします。作業が不安な場合は、販売店または株式会社アスクにご相談下さい。Cache-A 安心バックをご購入頂いている方には、無償でシステムアップデートと日本語化サービスをセンドバックで提供しています。

### ■注意事項

- ※1：日本語化ファイルは、株式会社アスクが独自に制作したものであり、Cache-A社純正のファイルではありません。
- ※2：日本語化ファイルをインストールした場合、動作を完全に保証するものではありません。
- ※3：この作業におけるデータの消失やシステムの破損などの責任は負いかねます。
- ※4：この文書で紹介している各アプリケーションの詳細な使用法は、アプリケーションのマニュアルやヘルプをご覧ください。
- ※5：この作業ではrootユーザーで接続していますので、必要なファイルなどを誤って削除してしまった場合、Cache-Aシステムが正常に動作しなくなる可能性があります。十分に注意して作業を行ってください。

### ■作業内容

#### 1) 日本語化ファイルのダウンロード

ASK DCC Webサイト（<http://www.ask-dcc.jp/download/cache-a.html>）から日本語化ファイル（**CA\_jp\_kit.zip**）をダウンロードし、解凍してください。解凍すると**japanese.php**と**japanese**フォルダが生成されます。japaneseフォルダには以下のファイルが含まれています。

**dialog.php、schedule.php、config\_settings.php、index.php、login.php、admin.php**

#### 2) SFTPクライアントソフトウェアでCache-Aに接続

日本語化の作業は、SSHでCache-Aに接続し、一般的なUNIXコマンドを使用して行う事ができます。ターミナルでの作業が困難な場合は、SFTPクライアントソフトウェアを使用することにより、比較的簡単に作業を行う事ができます。このドキュメントではSFTPクライアントソフトウェア『CyberDuck』を使用した手順を説明します。

CyberDuckは次のURL からダウンロードする事が可能です。 <http://cyberduck.ch/>  
Cache-Aへの接続方法は、下のスクリーンキャプチャを参考にしてください。

※設定内容はWindowsの場合も同じです。

※サーバのアドレスはご利用中のIPまたはホスト名を入力して下さい。

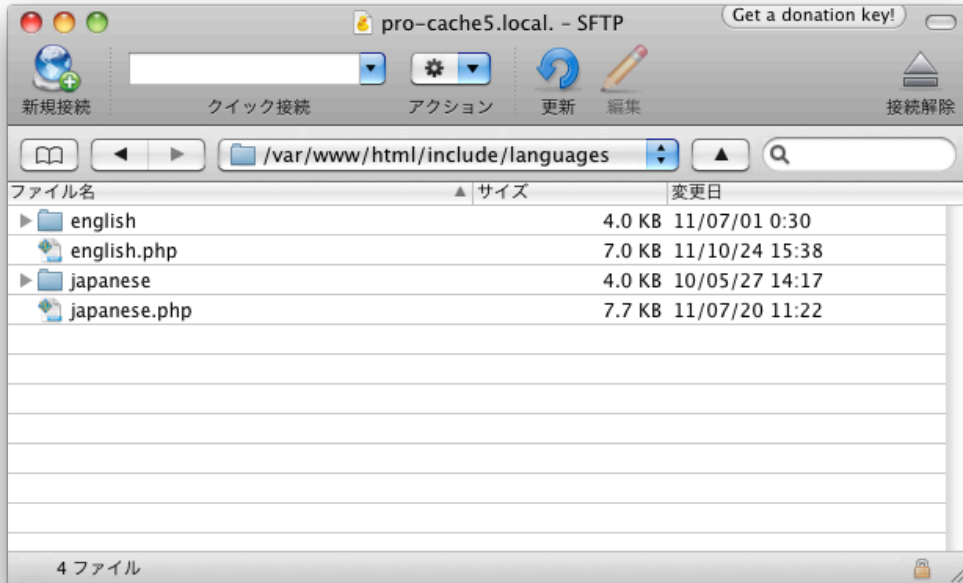


#### 3) 日本語化ファイルをCache-Aにコピー

1で解凍した**japanese.php**および**japanese**フォルダとその中身を、Cache-Aの以下のディレクトリにコピーして下さい。

**/var/www/html/include/languages/**

※正しくコピーされた場合、下図のようなディレクトリ構成になります。

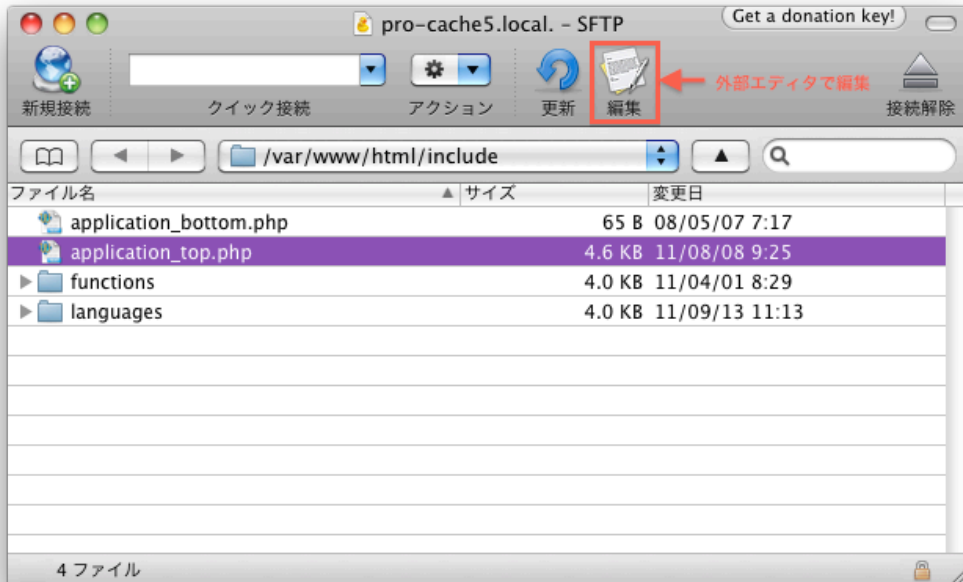


#### 4) application\_top.phpの書き換え

/var/www/html/include/application\_top.phpを選択し、上の編集アイコンをクリックすると、外部エディタが開き編集可能になります。

application\_top.phpの29行目、englishをjapaneseに書き換えて保存してください。

```
define('DEFAULT_LANGUAGE', 'english'); → define('DEFAULT_LANGUAGE', 'japanese');
```



#### 5) 再起動/再接続

クライアントコンピュータのブラウザを再起動してから再接続し、Web GUIが日本語になっている事を確認してください。